

「新しい生活様式」対応型こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020
トライアル編 3班 しごと分野

こおりやま広域圏

自治体QUEST

～勇者たちのその後～

【郡山市	職員厚生課】	主事	高岡	景	(職業：踊り子)
【田村市	生活環境課】	主事	大川原	一博	(職業：船乗り)
【本宮市	放射能対策課】	主事	高橋	亮	(職業：吟遊詩人)
【鏡石町	産業課】	副主査	仲沼	諒	(職業：ゴットハンド)
【石川町	農政課】	主事	小豆畑	裕	(職業：天地雷鳴士)
【小野町	町民生活課】	主事	大和田	和	(職業：羊飼)

自治体QUESTの実施

こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾

はなして かんじて きょうから みんなで!!



食品ロス。カギはあなたの
こころのなかに。
くらしのなかから
食品ロスさくげんを。

食品ロスさくげん
ずいしんキャラクター
ストッピー

こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾
(若手職員の実験立案事業)として試行的に
取り組んでいます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

12 つの目標
つながる

お問い合わせ先 〒963-8601 福島県山形市朝日一丁目23番7号

チャレンジ 山形市政策開発部政策開発課 山形市生活環境部3R推進課
TEL:024-924-2021 食品ロス TEL:024-924-2181

チャレンジ研究塾の
詳細はコチラ!
>>>



広域圏内で抱えている課題「食品ロス」を解決するため民間企業3社（ふくしまFM・イオンスーパーセンター鏡石店・うつくしまNPOネットワーク）と連携。食品ロスを削減するための啓発物（デジタル絵本・ポスター）を作成。

コイキングスペースの設置

コイキングスペース

- 開設場所
郡山市民プラザ 多目的ルーム
- 開設期間
令和2年12月 8日～
令和3年 1月29日
- 利用対象
 - ・こおりやま広域圏16市町村職員
 - ・自治体QUEST参加企業



2つの試行による効果

自治体QUEST

- ①官民連携により「知識」「経験」「技術」等の「強み」を共有・補完しあうことで多角的な視点で課題に取り組める。
- ②公助（自治体単独）での取組から共助（官民連携）で取り組むことにより、自助（民間主体の取組）を強化し課題解決につながる。
- ③民間企業も連携の機会を必要としており、官の課題解決に民が参入する機会の創出につながる。

コイキングスペース

- ①今後広域圏内にこのような場所が点在することで、自治体同士の連携が加速するきっかけになる。
- ②クリエイティブなアイデアが生まれるきっかけになる。
- ③通勤時間の削減やテレワークの推進など働き方改革につながる。

こおりやま広域圏の活性化！！